

いろいろな星(ほし)をしょうかいするぞ！  
いくつ、知っているかな？



## まずは、太陽(たいよう)



空にかがやいている太陽

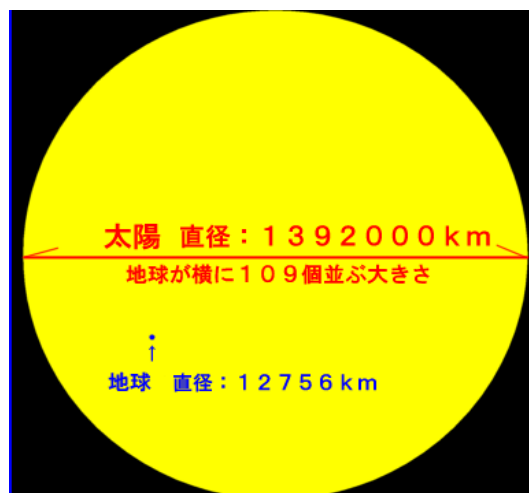
とても、大きな星だよ。太陽は、地球(ちきゅう)が、横(よこ)に109こも並(なら)ぶ大きさです。

太陽から、地球までは、光のはやさで、8分半かかるよ。今、地球に届(とど)いた太陽の光は、8分前に、太陽から出た光なんだね。

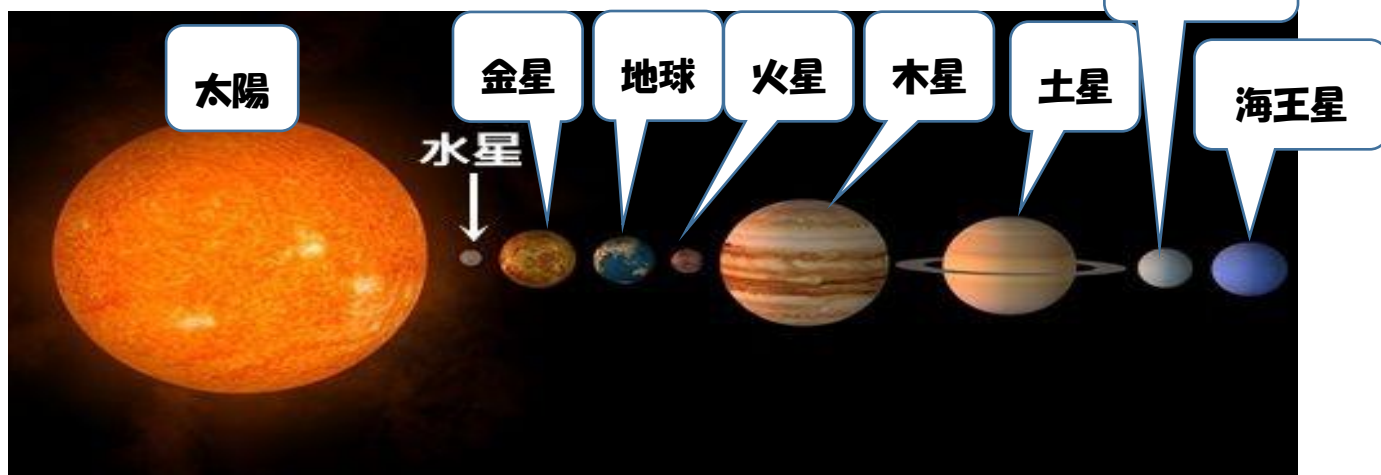
表面(ひょうめん)の温度(おんど)は、6000度(ど)くらい。なんでもとけちゃうね。

太陽の年齢(ねんれい)は、46億才(おくさい)

太陽の最後(さいご)は、今よりも、10倍(ばい)ほどの大きさになって、大ばくはつするよ。でも、そうなるまでに、50億年くらいかかるよ。



## 太陽系(たいようけい)の星をおぼえよう



## 水星(すいせい)



太陽に一番(いちばん)近(ちか)い星だよ。

だから、昼(ひる)は、430度。夜(よる)は、マイナス180度にもなるんだ。

水星は、太陽のまわりを、88日で、一周(いっしゅう)するよ。地球は、やく365日(1年)かけて回るね。

地球は、24時間(じかん)(1日)かけて、1回転(1回転)するよ。これを、自転(じてん)という。水星は、176日かけて、自転するんだ。だから、水星の一日は、なが〜い

## 火星(かせい)

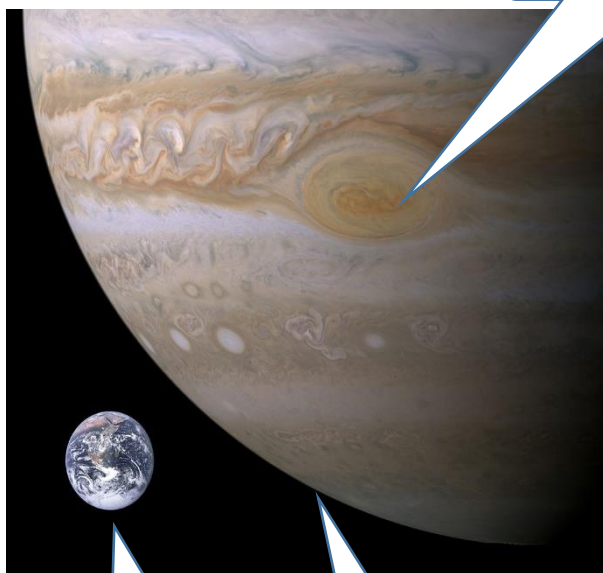


火星の空気(くうき)は、とてもうすくて、ほとんどが二酸化炭素(にさんかたんそ)なんだ。だから、もし、宇宙服(うちゅうふく)をきないで、火星におりたら、すぐに息苦(いきぐる)しくなり、死んでしまう。

でも、何億年(なんおくねん)も前は、海(うみ)があり、空気(くうき)も、もっとあったと考(かんが)えられているよ。

## 木星(もくせい)

大赤斑(だいせきはん)



地球

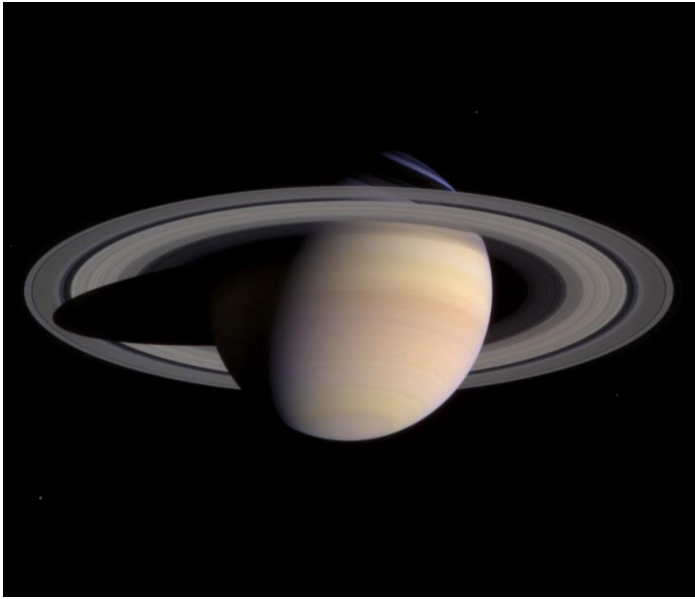
木星

太陽系で、一番大きな惑星(わくせい)地球の11倍(ばい)もあるよ。

木星は、気体(きたい)のかたまりで、地面(じめん)は、ないんだ。だから、どこまでも、落(お)ちていくよ。

大赤斑(だいせきはん)という赤いうずまきがあるね。ここは、すごい嵐(あらし)なんだ。なんと、大きさは、地球3コ分だよ。

## 土星(どせい)

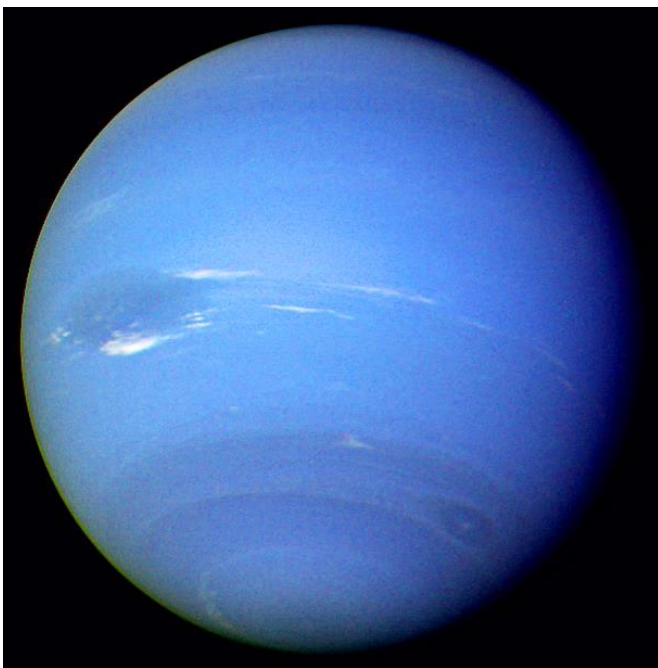


土星は、木星のつぎに、大きい星  
地球の9倍くらいだよ。

土星には、環(わ)があるね。よく見ると、8本(ほん)ある。氷(こおり)のつぶが集(あつ)まってできているんだよ。

かわいい形(かたち)の土星ですが、表面(ひょうめん)は、大荒れ(おおあれ)激(はげ)しい風(かぜ)と雷(かみなり)が起(お)こるんだよ。

## 海王星(かいおうせい)



海王星は、太陽系で一番、遠(とお)い惑星(わくせい)

海王星は、昼間(ひるま)でも、地球の満月(まんげつ)の夜(よる)くらいの明るさしかない。

表面(ひょうめん)の温度(おんど)は、マイナス220度くらい。すべてが凍(こお)りついているよ。

海王星から、太陽を見ると、明るい星くらいにしか見えないよ。

## 月(つき)



月は、地球から、一番近(ちか)い星

月は、地球の周(まわ)りを、回(まわ)っているよ。このような星を、地球の衛星(えいせい)というよ。

月は、形(か)が変(か)わる。満月(まんげつ)半月(はんげつ)三日月(みかづき)いろいろな形の月を見たことがあるかな。